

研究開発テーマのシーズを見つけテーマ化する方法

日時	案内メール、HP をご覧ください。	会場：WEB 配信方式
受講料	税抜き 49800 円（税込み 54780 円）、テキスト付 & 主催講座特典	
講師	ジャパン・リサーチ・ラボ 代表 博士（工学） 奥村 治樹	
受講対象	・研究開発の実務担当者（若手、中堅） ・指導するリーダー、管理者 ・経営層	得られる知識、スキル ・テーマ探索と選択 ・テーマ創出に必要なスキル ・情報収集、リスクマネジメント
概要	常に新しい研究開発テーマを創出し、それを具現化していくことは企業が存続していく上で必要不可欠なことは言うまでもありません。しかし、現実には金太郎飴のような似通ったテーマばかりを追いかける、チャレンジせずに出来そうなテーマばかりになっている、逆にギャンブルになっているような状況が散見されます。 このような状況を生んでいる背景の一つに、研究開発テーマを創出するという教育が行われていないという事実があります。本セミナーではそのような負の連鎖を断ち切り、新たな事業の柱となる研究開発テーマを創出するために必要となる知識、スキルはもちろん、研究開発テーマに求められること、アイデアをテーマ化するプロセスを演習を交えながら詳細に解説します。 【研究開発とは】 そもそも研究開発とはどのようなものであり、どのような役割を持ち、何を期待されているものなのかを改め整理すると共に、そこに求められる条件等について解説します。 【求められる環境とスキル】 研究開発テーマを創出するにおいて求められるスキルとそれらのスキルを活かすための環境についてを複数の視点で整理して解説します。 【情報収集】 研究開発テーマを創出するにおいて必要不可欠な情報収集について、情報源、情報の集め方、情報の条件、検証などの情報集のポイントを解説します。 【マーケティング】 研究開発テーマはもちろん、その事業化において必要となるマーケティングについて、研究開発との関係性、位置付け、そして、研究開発テーマへのフィードバックも含めて解説します。 【アイデア創出】 研究開発テーマ創出のコアの一つでもあるアイデア創出のテクニック、ツールについて解説します。 【テーマ選択】 研究開発テーマ創出の宿命とも言えるテーマ選択について、どのようにテーマ案を捉え、どのような視点、基準で選択を行っていくかについて解説します。 【テーマ化手法】 アイデアをテーマという形にどのようにしていくか、そこで利用できるテクニック、ツールについて解説します。 【探索とテーマ化のためのツール】 テーマ探索とテーマ化におけるツールについてさらに補足します。 【チェックポイント】 テーマ創出、テーマ選択において必須となるチェックポイントとその捉え方、考え方について解説します。 【リスクマネジメント】 研究開発において避けることのできなりリスクをどう捉え、どう取り扱い、対処するかについて解説します。 【その他の補足】 【まとめ】と質疑 詳細は、HP をご覧ください	
お申し込み	https://analysis.ikaduchi.com/tsushin-form.html または HP お問い合わせより	

URL : <http://analysis.ikaduchi.com>
 e-mail : haru777@star.email.ne.jp